

徳大病院で脳死移植

岡山で判定 男性提供の腎臓

60代女性に

提供された。

徳大病院で移植を受ける女性は慢性腎不全を患っている。徳大病院は手術日の日程などについて「現時点ではお答えはできない」としている。

同法施行以降、県内の病院で行われた臓器提供移植は全て腎臓で▽2011年11月に川島病院と徳島大病院▽13年2月に徳島赤十字病院▽17年4月に徳島大病院▽23年10月に川島病院の5例。
(佐藤聡美)

岡山市の岡山大病院で脳死判定を受けた男性から臓器が摘出され、このうち腎臓の一つが徳島市の徳島大病院で60代女性に移植される。日本臓器移植ネットワーク(東京)が17日、発表

した。臓器移植法施行以降、県内で臓器移植が行われるのは6例目で、徳島大病院では3例目となる。ネットワークによると、脳死判定による1006例目の臓器提供。男性は40代

でも膜下出血を患っており、15日に脳死判定を受けた。臓器提供の意思を示す書面を持っていなかったが家族が承諾した。心臓、肺、肝臓、腎臓は、徳島大病院を含む全国5都県の病院に